

プログラマブルコントローラ C□□P シリーズ

置き換えガイド

C□□P から CJ2M へ

C□□P 用 リプレースキット 形 C□□P-KIT□□□-CJ を用いた置き換え

形 C60P-CDR-A

形 C40P-CDR-A

形 C28P-CDR-A

形 C20P-CDR-A

形 CJ2M-CPU□□

形 C□□P-KIT□□□-CJ

Replace
Guide

■はじめに

本誌は置き換えにあたって選定の参考となる内容を記載しており、ご使用上の注意事項などは掲載しておりません。

実際の置き換えにあたっては必ず置き換え元および置き換え後の機種ของผู้ザーズマニュアルをお取り寄せいただき、ご使用上の注意事項等ご使用の際に必要な内容をお読みいただき、十分に動作確認を行ったうえでご使用ください。

■関連マニュアル

Man. No	マニュアル名称
SBCG-379	C20P, C28P, C40P, C60P プログラマブルコントローラ C パッケージタイプ ユーザーズマニュアル（ハード編）
SBCG-380	C20P, C28P, C40P, C60P プログラマブルコントローラ C パッケージタイプ ユーザーズマニュアル（プログラミング編）
SBCA-349	CJ シリーズ CJ2 CPU ユニット ユーザーズマニュアル ハードウェア編
SBCA-350	CJ シリーズ CJ2 CPU ユニット ユーザーズマニュアル ソフトウェア編
SBCA-351	CS/CJ/NSJ シリーズ コマンドリファレンス マニュアル

スクリーンショットはマイクロソフトの許可を得て使用しています。

記載されている会社名と製品名などにつきましては、各社の登録商標または商標です。

ご承諾事項

平素はオムロン株式会社(以下「当社」)の商品をご愛用いただき誠にありがとうございます。

「当社商品」のご購入について特別の合意がない場合には、お客様のご購入先にかかわらず、本ご承諾事項記載の条件を適用いたします。ご承諾のうえご注文ください。

1. 定義

本ご承諾事項中の用語の定義は次のとおりです。

- (1) 「当社商品」：「当社」の FA システム機器、汎用制御機器、センシング機器、電子・機構部品
- (2) 「カタログ等」：「当社商品」に関する、ベスト制御機器オムロン、電子・機構部品総合カタログ、その他のカタログ、仕様書、取扱説明書、マニュアル等であって電磁的方法で提供されるものも含まれます。
- (3) 「利用条件等」：「カタログ等」に記載の、「当社商品」の利用条件、定格、性能、動作環境、取り扱い方法、利用上の注意、禁止事項その他
- (4) 「お客様用途」：「当社商品」のお客様におけるご利用方法であって、お客様が製造する部品、電子基板、機器、設備またはシステム等への「当社商品」の組み込み又は利用を含みます。
- (5) 「適合性等」：「お客様用途」での「当社商品」の (a) 適合性、(b) 動作、(c) 第三者の知的財産の非侵害、(d) 法令の遵守および (e) 各種規格の遵守

2. 記載事項のご注意

「カタログ等」の記載内容については次の点をご理解ください。

- (1) 定格値および性能値は、単独試験における各条件のもとで得られた値であり、各定格値および性能値の複合条件のもとで得られる値を保証するものではありません。
- (2) 参考データはご参考として提供するもので、その範囲で常に正常に動作することを保証するものではありません。
- (3) 利用事例はご参考ですので、「当社」は「適合性等」について保証いたしかねます。
- (4) 「当社」は、改善や当社都合等により、「当社商品」の生産を中止し、または「当社商品」の仕様を変更することがあります。

3. ご利用にあたってのご注意

ご採用およびご利用に際しては次の点をご理解ください。

- (1) 定格・性能ほか「利用条件等」を遵守しご利用ください。
- (2) お客様ご自身にて「適合性等」をご確認いただき、「当社商品」のご利用の可否をご判断ください。「当社」は「適合性等」を一切保証いたしかねます。
- (3) 「当社商品」がお客様のシステム全体の中で意図した用途に対して、適切に配電・設置されていることをお客様ご自身で、必ず事前に確認してください。
- (4) 「当社商品」をご使用の際には、(i) 定格および性能に対し余裕のある「当社商品」のご利用、冗長設計などの安全設計、(ii) 「当社商品」が故障しても、「お客様用途」の危険を最小にする安全設計、(iii) 利用者に危険を知らせるための、安全対策のシステム全体としての構築、(iv) 「当社商品」および「お客様用途」の定期的な保守、の各事項を実施してください。
- (5) 「当社」は DDoS 攻撃（分散型 DoS 攻撃）、コンピュータウイルスその他の技術的な有害プログラム、

不正アクセスにより、「当社商品」、インストールされたソフトウェア、またはすべてのコンピュータ機器、コンピュータプログラム、ネットワーク、データベースが感染したとしても、そのことにより直接または間接的に生じた損失、損害その他の費用について一切責任を負わないものとします。

お客様ご自身にて、①アンチウイルス保護、②データ入出力、③紛失データの復元、④「当社商品」またはインストールされたソフトウェアに対するコンピュータウイルス感染防止、⑤「当社商品」に対する不正アクセス防止についての十分な措置を講じてください。

(6) 「当社商品」は、一般工業製品向けの汎用品として設計製造されています。従いまして、次に掲げる用途での使用は意図しておらず、お客様が「当社商品」をこれらの用途に使用される際には、「当社」は「当社商品」に対して一切保証をいたしません。ただし、次に掲げる用途であっても、「当社」の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合は除きます。

(a) 高い安全性が必要とされる用途（例：原子力制御設備、燃焼設備、航空・宇宙設備、鉄道設備、昇降設備、娯楽設備、医用機器、安全装置、その他生命・身体に危険が及ぶ用途）

(b) 高い信頼性が必要な用途（例：ガス・水道・電気等の供給システム、24時間連続運転システム、決済システムほか権利・財産を取扱う用途など）

(c) 厳しい条件または環境での用途（例：屋外に設置する設備、化学的汚染を被る設備、電磁的妨害を被る設備、振動・衝撃を受ける設備など）

(d) 「カタログ等」に記載のない条件や環境での用途

(7) 上記 3. (6) (a) から (d) に記載されている他、「本カタログ等記載の商品」は自動車（二輪車含む。以下同じ）向けではありません。自動車に搭載する用途には利用しないで下さい。自動車搭載用商品については当社営業担当者にご相談ください。

4. 保証条件

「当社商品」の保証条件は次のとおりです。

(1) 保証期間 ご購入後1年間といたします。

（ただし「カタログ等」に別途記載がある場合を除きます。）

(2) 保証内容 故障した「当社商品」について、以下のいずれかを「当社」の任意の判断で実施します。

(a) 当社保守サービス拠点における故障した「当社商品」の無償修理

（ただし、電子・機構部品については、修理対応は行いません。）

(b) 故障した「当社商品」と同数の代替品の無償提供

(3) 保証対象外 故障の原因が次のいずれかに該当する場合は、保証いたしません。

(a) 「当社商品」本来の使い方以外のご利用

(b) 「利用条件等」から外れたご利用

(c) 本ご承諾事項「3. ご利用にあたってのご注意」に反するご利用

(d) 「当社」以外による改造、修理による場合

(e) 「当社」以外の者によるソフトウェアプログラムによる場合

(f) 「当社」からの出荷時の科学・技術の水準では予見できなかった原因

(g) 上記のほか「当社」または「当社商品」以外の原因（天災等の不可抗力を含む）

5. 責任の制限

本ご承諾事項に記載の保証が、「当社商品」に関する保証のすべてです。

「当社商品」に関連して生じた損害について、「当社」および「当社商品」の販売店は責任を負いません。

6. 輸出管理

「当社商品」または技術資料を、輸出または非居住者に提供する場合は、安全保障貿易管理に関する日本および関係各国の法令・規制を遵守ください。お客様が法令・規則に違反する場合には、「当社商品」または技術資料をご提供できない場合があります。

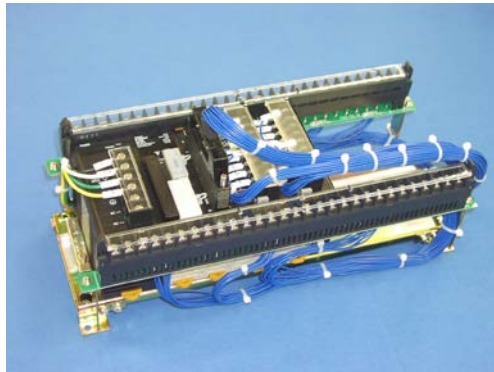
プログラマブルコントローラ C□□P シリーズ
置き換えガイド
C□□P から CJ2M へ

1. 商品概要	7
2. 置き換え対象	8
3. プログラム置き換え手順	9
4. ハードウェア置き換え手順	14
5. 仕様	16
5. 1 一般仕様	16
5. 2 CPU 性能	18
5. 3 入出力仕様	20
6. 外形・取り付け寸法	22
6. 1 外形取り付け寸法	22
6. 2 C□□P からの最大外形寸法変化点	23
6. 3 各リプレースキットの外形図、取り付け寸法図	25
6. 4 取り付け環境	29
7. 端子配置	29
8. アドレス変換表	30
9. 制約事項	42

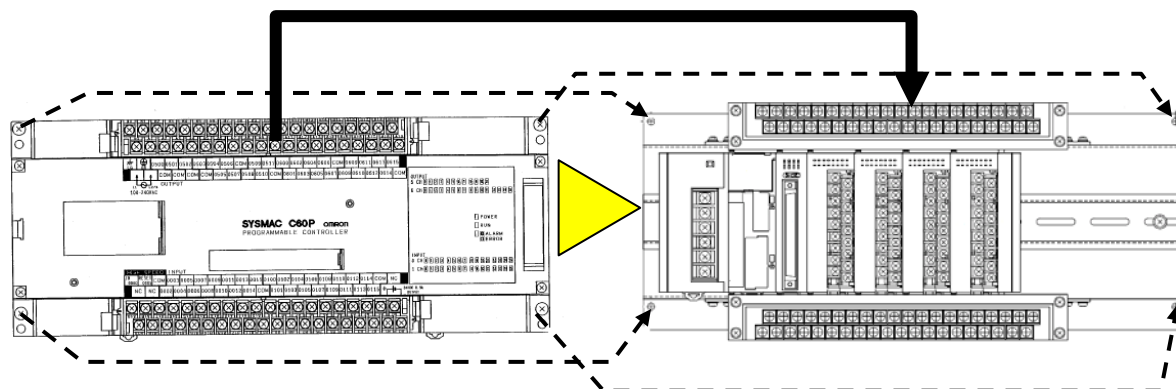
1. 商品概要

C□□P 用リプレースキット CJ 版は、弊社 PLC C60P/C40P/C28P/C20P を CJ2M システムに置き換える商品です。

C□□P の入出力の端子台、取り付け穴をそのまま利用し、リプレース工事を大幅に短縮できます。



端子台ごと配線再利用



取付穴は再利用可能

配線を再利用し、お客様でのリプレースのご負担を軽減するための機器です。
設備の安定稼動、リプレースはオムロンにご相談ください。

2. 置き換え対象

C□□P に対応したリプレースキットの形式を下表に示します。

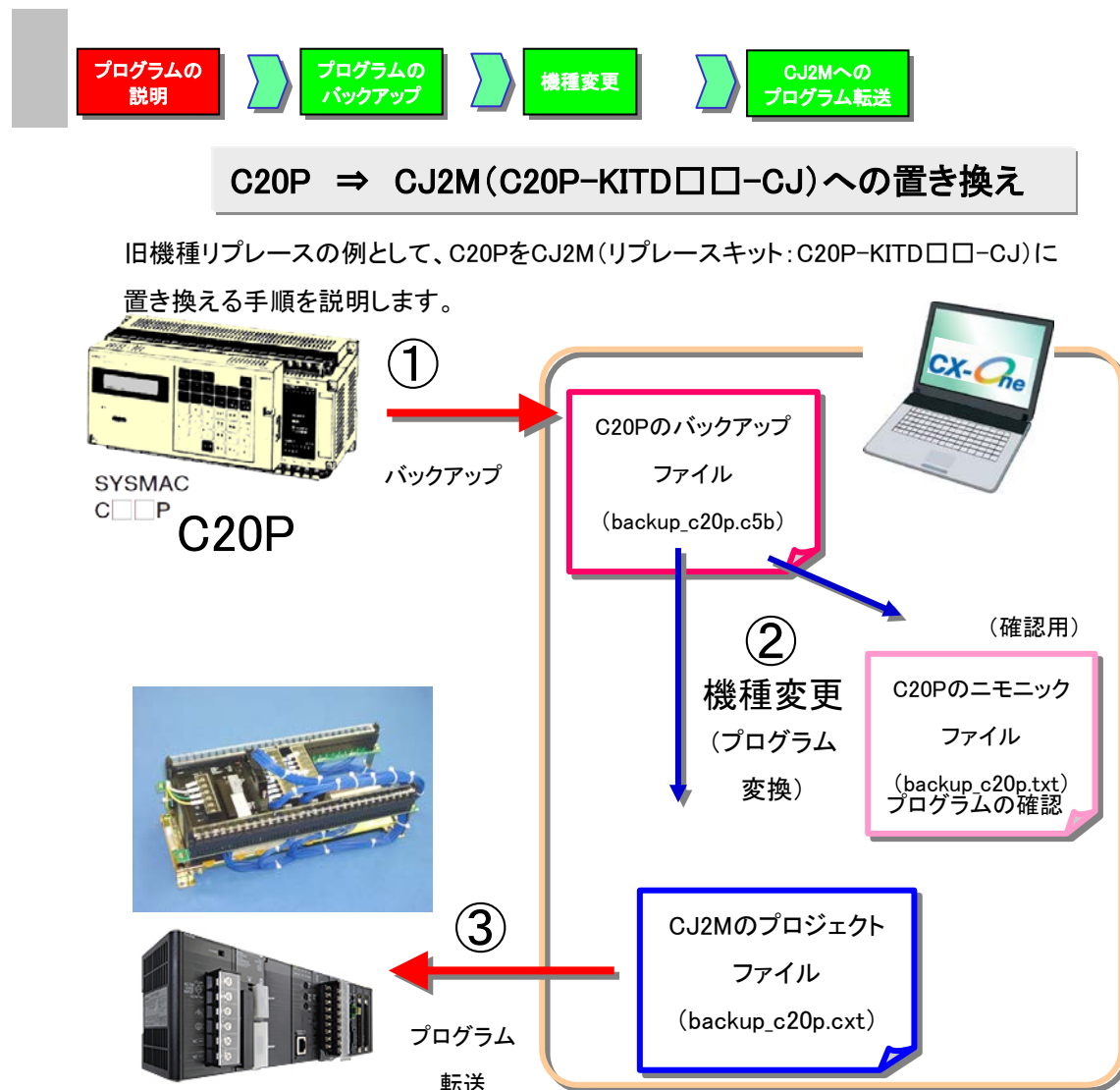
本リプレースキットでは下表に示すシステム構成以外は用意しておりません。

From		To	
置き換える C□□P		置き換え後 リプレースキット	
対象 CPU 形式	対象増設 I/O 形式	リプレースキット形式	搭載 CPU 形式
C60P-CDR-A	なし	C60P-KITA00-CJ	CJ2M-CPU11
	C20P-EDR-A	C60P-KITA20-CJ	
	C28P-EDR-A	C60P-KITA28-CJ	
	C40P-EDR-A	C60P-KITA40-CJ	
	C60P-EDR-A	C60P-KITA60-CJ	CJ2M-CPU12
C40P-CDR-A	なし	C40P-KITB00-CJ	CJ2M-CPU11
	C20P-EDR-A	C40P-KITB20-CJ	
	C28P-EDR-A	C40P-KITB28-CJ	
	C40P-EDR-A	C40P-KITB40-CJ	
	C60P-EDR-A	C40P-KITB60-CJ	
C28P-CDR-A	なし	C28P-KITC00-CJ	CJ2M-CPU11
	C20P-EDR-A	C28P-KITC20-CJ	
	C28P-EDR-A	C28P-KITC28-CJ	
C20P-CDR-A	なし	C20P-KITD00-CJ	CJ2M-CPU11
	C20P-EDR-A	C20P-KITD20-CJ	

型 式		I/O 点数		CPU	CPU	電源	電源	入力8点	入力16点	入力32点	入力64点	出力8点	サージ電源
CPU	増設 I/O	I	O	CJ2M-CPU11	CJ2M-CPU12	CJ1W-PA202	CJ1W-PD022	CJ1W-ID201	CJ1W-ID211	CJ1W-ID231	CJ1W-ID261	CJ1W-OC201	S8JX-N05024CD
C60P-KITA00-CJ	なし	32	28	1		1				1		4	
	C60P-KITA60-CJ	64	56		1		1				1	7	1
	C60P-KITA40-CJ	56	44	1		1					1	6	
	C60P-KITA28-CJ	48	40	1		1			1	1		5	
	C60P-KITA20-CJ	44	36	1		1			1	1		5	
C40P-KITB00-CJ	なし	24	16	1		1		1	1			2	
	C40P-KITB60-CJ	56	44	1		1					1	6	
	C40P-KITB40-CJ	48	32	1		1					1	4	
	C40P-KITB28-CJ	40	28	1		1			1	1		4	
	C40P-KITB20-CJ	36	24	1		1			1	1		3	
C28P-KITC00-CJ	なし	16	12	1		1			1			2	
	C28P-KITC28-CJ	32	24	1		1				1		3	
	C28P-KITC20-CJ	28	20	1		1				1		3	
C20P-KITD00-CJ	なし	12	8	1		1			1			1	
	C20P-KITD20-CJ	24	16	1		1			2			2	

■組込商品 本リプレースキットには CJ2M をはじめとして上表の商品が組み込まれています。

3. プログラム置き換え手順



CJ2M-CPU

作業手順

- ① C20Pからプログラム、UMデータのバックアップを行います。
- ② 機種変更を行い、バックアップしたファイルをCJ2Mのファイルに変換します。
- ③ CJ2M(リプレースキット)へプログラムを転送します。

付録: 機種変更の際に作成されるニモニックテキストファイルで、元のC20Pのプログラムを確認します。

プログラムの
説明

プログラムの
バックアップ

機種変更

CJ2Mへの
プログラム転送

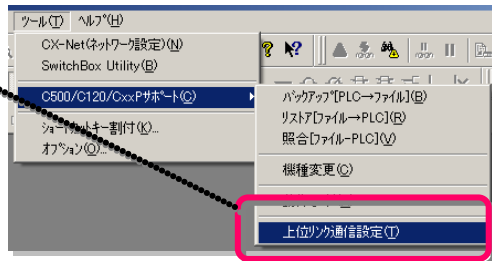
1. プログラムのバックアップ

パソコンと、稼動中のC20Pを接続します。

上位リンク通信設定

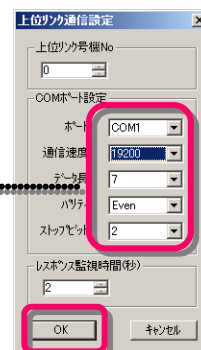
CX-Programmerを起動し、メニューから[ツール] | [C500/C120/CxxPサポート] | [上位リンク通信設定]を選択します。

パソコンと、C20Pをケーブルで接続したあと、CX-Programmerを起動し、上位リンク通信設定を行います。
CX-ProgrammerはVer.9.2 以降のものを使用ください。



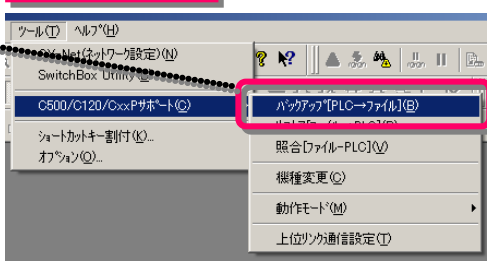
通信設定を上位リンクユニットの設定にあわせ、OKボタンをクリックします。

上位リンク通信設定ダイアログが表示されます。



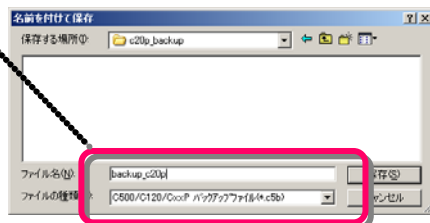
メニューから[ツール] | [C500/C120/CxxPサポート] | [バックアップ[PLC→ファイル]]を選択します。

バックアップの開始



バックアップファイルの名前を指定し、保存ボタンをクリックします。ここでは“backup_c20p”と入力します。

バックアップファイルの保存ダイアログが表示されます。



データが転送され、バックアップが完了します。



バックアップ完了

プログラムの
説明

プログラムの
バックアップ

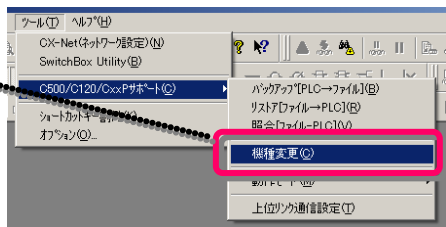
機種変更

CJ2Mへの
プログラム転送

2. C20P⇒CJ2M機種変更

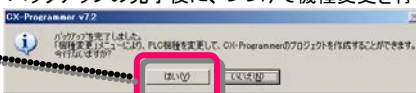
C20PからCJ2Mへ機種変更を行い、バックアップしたC20PのプログラムをCJ2Mのプログラムへ変換します。

メニューから[ツール] |
[C500/C120/CxxPサポート]
| [機種変更]を選択します。



はいボタンをクリックします。

バックアップの完了後に、つづけて機種変更を行うこともできます。

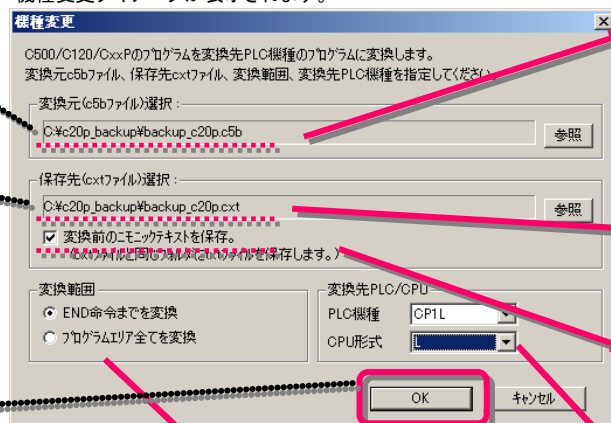


参照ボタンをクリックして、バ
ックアップしたファイル
“backup_c20p.c5b”を選択し
ます。

参照ボタンをクリックして、保
存先ファイル名を
“backup_c20p.cxt”と指定し
ます。

OKボタンをクリックします。

機種変更ダイアログが表示されます。



“変換元ファイル”の参照
ボタンを押して、バックア
ップしたc5bファイルを指
定します。

ご注意：
SYSMACサポートソフトの
ファイル(.DAT)を指定する
ことはできません。

“保存先ファイル”の参照
ボタンを押して、変更
後のファイルの保存先
を指定します。

変換前のプログラム(ニ
モニック)をテキストフ
ァイルに保存します。

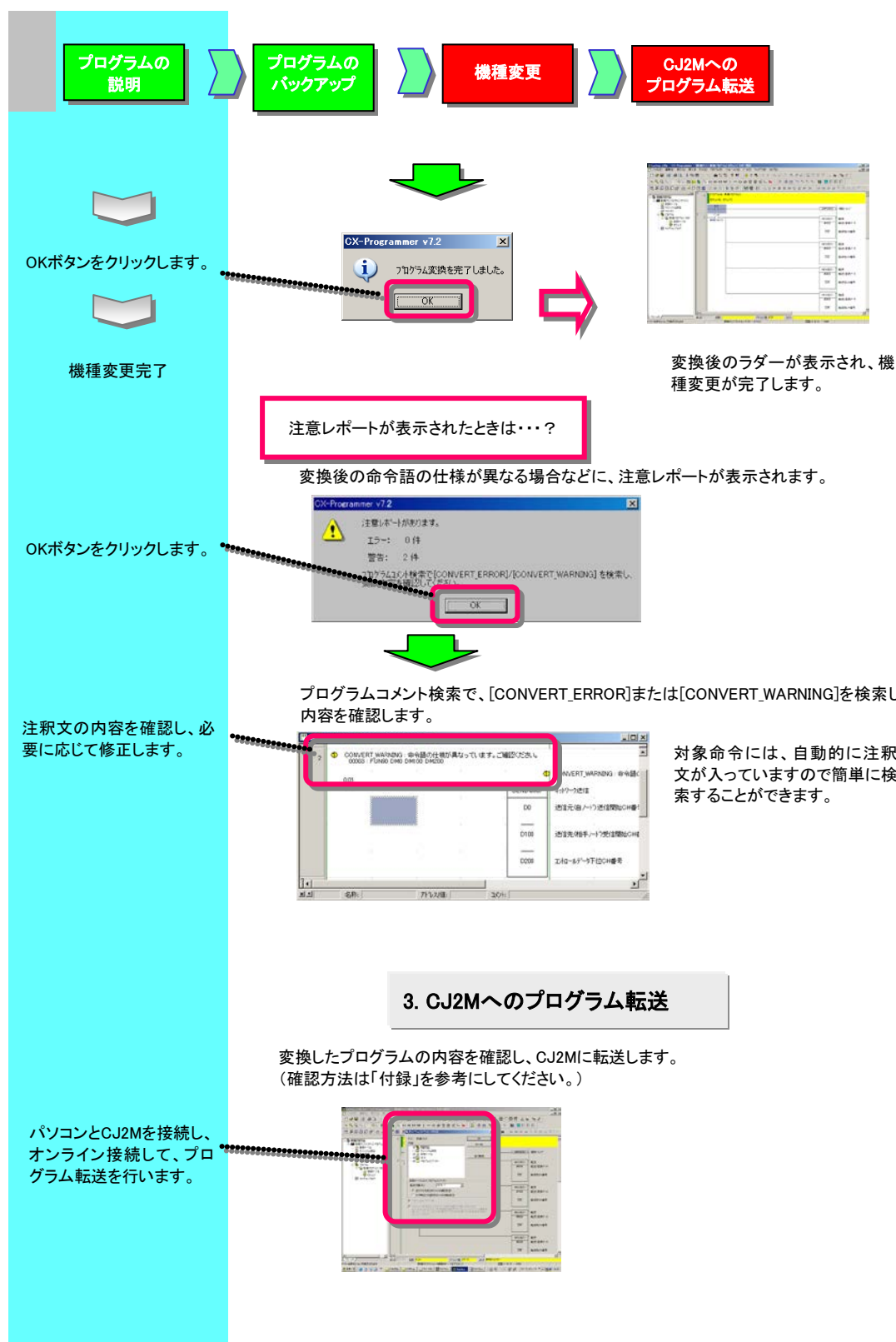
変更先の機種を選択し
ます。

プログラムの変換範囲を選択します。
・END命令までを変換
最初のEND命令までを変換します。
・プログラムエリア全てを変換
一番最後のNOP以外の命令までを変換します。
END命令以降のプログラムも変換対象に
なります。

変換されたI/O割付は
本書の8. アドレス変換表を
参照してください。

注意

C60P-KITA60-CJにおいては 出力 10.00～10.07 がC60Pの内部補助リレーと競合します。
C60Pで10.00～10.07が使われている場合、CJ2Mの未使用の内部補助リレーアドレスに変換して
ください。



プログラムの
説明

プログラムの
バックアップ

機種変更

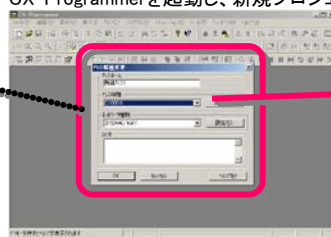
CJ2Mへの
プログラム転送

付録. 機種変換前後のプログラム確認

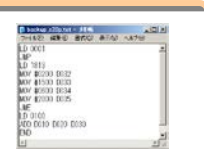
機種変換したプログラムの内容を確認する際、変換前のプログラムをニモニックで確認します。CX-Programmerを使うと、ニモニックプログラムをラダー表示して、より簡単に確認することができます。

CX-Programmerを起動し、新規プロジェクトを作成します。

PLC 機種として、“C1000H”を選択し、OKボタンをクリックします。



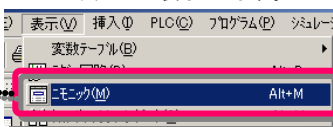
CX-ProgrammerではC20Pをサポートしていないため、命令語の仕様が近い「C1000H」を選択します。



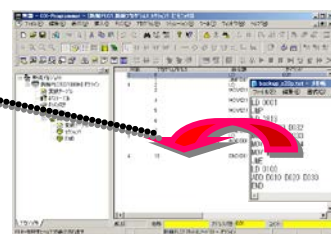
変換前のニモニックプログラム
テキストファイル
“backup_c20p.txt”

メニューから[表示] | [ニモニック]を選択します。

ニモニックビュー表示にします。



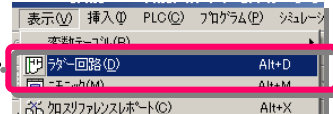
“backup_c20p.txt”からニモニックテキストをコピーし、CX-Programmerにペーストします。



注: C20PとC1000Hは機種が異なるため、エラーとなることがあります。エラーは適宜修正します。

メニューから[表示] | [ラダー回路]を選択します。

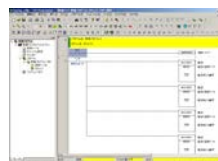
ラダービュー表示にします。



ラダー回路表示されます。

変換前、変換後のプログラムを比較確認することができます。

ラダー回路を比較して確認します。

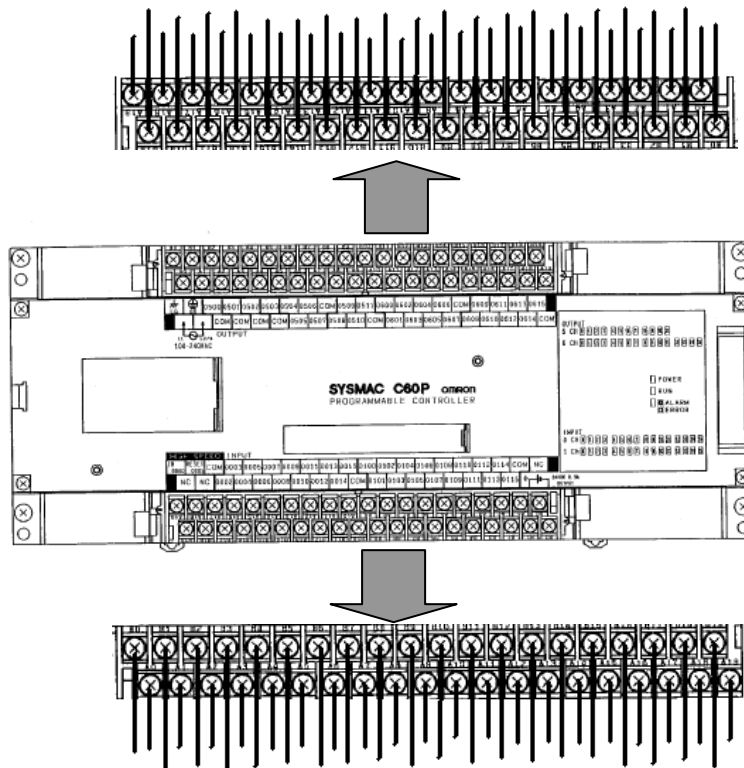


変換前 (C20P)

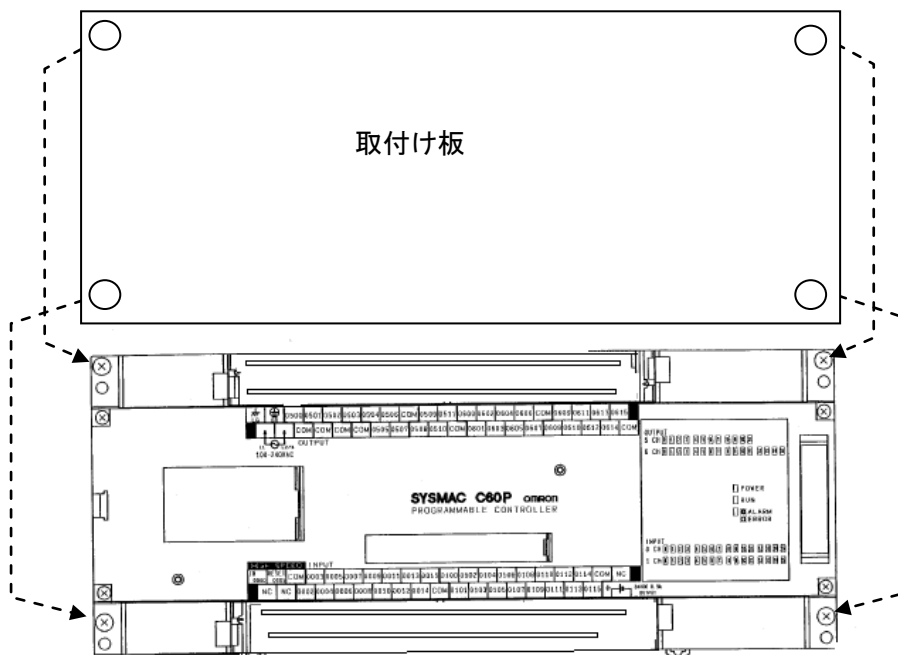
変換後 (CJ2M)

4. ハードウェア置き換え手順

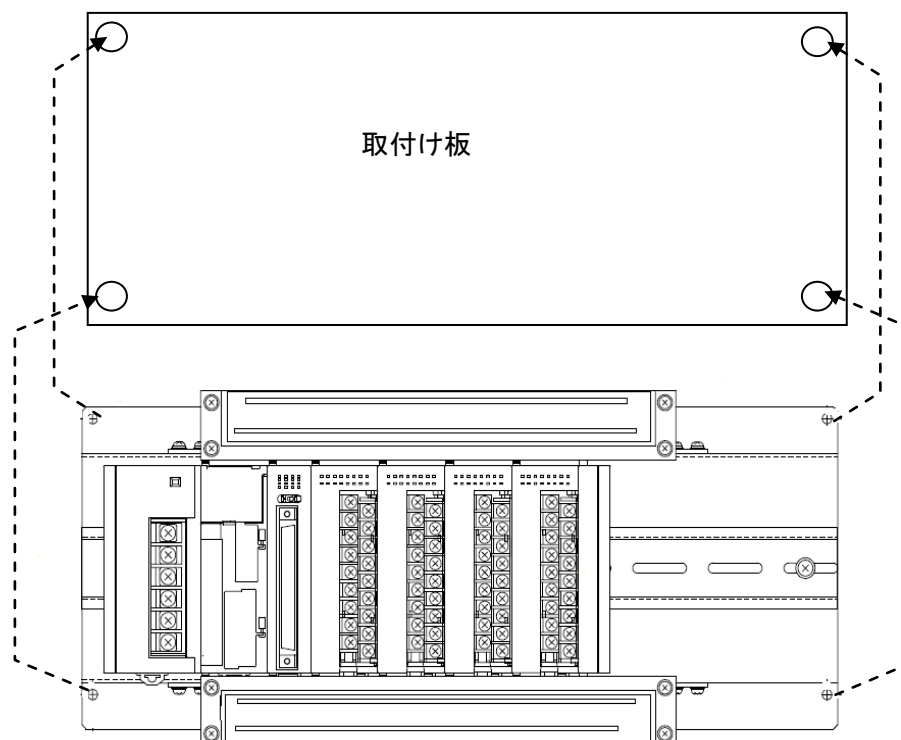
①C□□Pより端子台を外します。



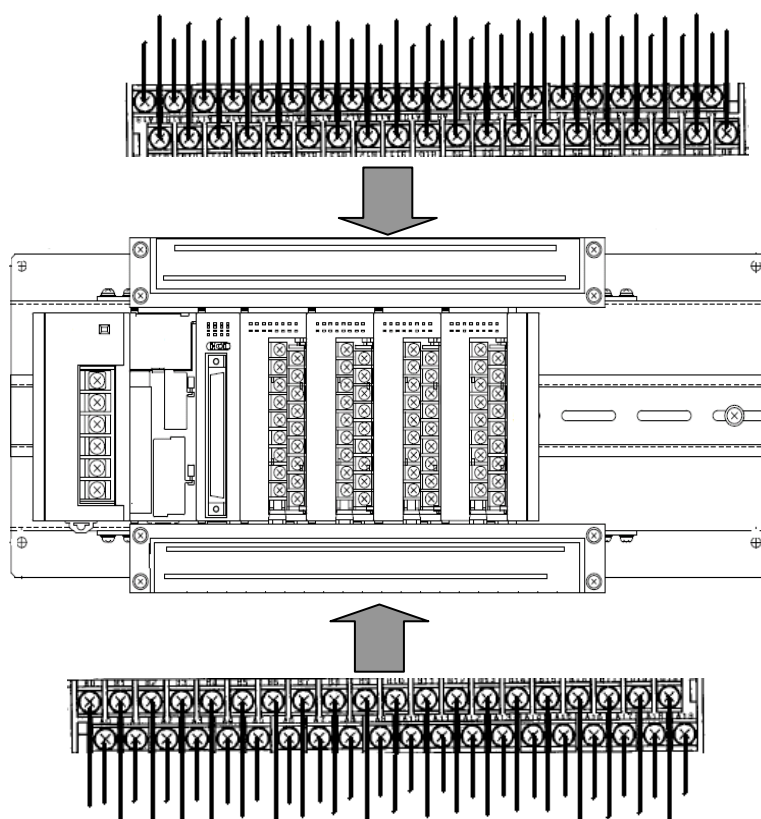
②C□□Pを取り付け穴から取り外します。



③リプレスキットを取り付け穴に取り付けます。



④ 端子台をリプレスキットに取り付けます。



5. 仕様

互換性のない仕様についてはお客様のアプリケーションを十分ご確認のうえ、使用してください。

(○：互換あり、×：互換なし、－：仕様説明)

5. 1 一般仕様

項目	C□□P 仕様	リプレースキット仕様	互換
形式	C60P-CDR-A C60P-CDR-A + C60P-EDR-A C60P-CDR-A + C40P-EDR-A C60P-CDR-A + C28P-EDR-A C60P-CDR-A + C20P-EDR-A C40P-CDR-A C40P-CDR-A + C60P-EDR-A C40P-CDR-A + C40P-EDR-A C40P-CDR-A + C28P-EDR-A C40P-CDR-A + C20P-EDR-A C28P-CDR-A C28P-CDR-A + C28P-EDR-A C28P-CDR-A + C20P-EDR-A C20P-CDR-A C20P-CDR-A + C20P-EDR-A	C60P-KITA00-CJ C60P-KITA60-CJ C60P-KITA40-CJ C60P-KITA28-CJ C60P-KITA20-CJ C40P-KITB00-CJ C40P-KITB60-CJ C40P-KITB40-CJ C40P-KITB28-CJ C40P-KITB20-CJ C28P-KITC00-CJ C28P-KITC28-CJ C28P-KITC20-CJ C20P-KITD00-CJ C20P-KITD20-CJ	—
電源電圧	AC100～240V 50/60Hz	AC100～240V 50/60Hz	○
許容電源電圧変動範囲	AC85～264V	AC85～264V	○

項目	C□□P 仕様	リプレースキット仕様	互換
消費電力	60VA 以下	100VA 以下	—
絶縁抵抗	AC 外部端子一括と GR 端子間(注 1) 10M Ω 以上(DC500V メガにて)	AC 外部端子一括と GR 端子間(注 1) 20M Ω 以上(DC500V メガにて)	○
耐電圧	AC 外部端子一括と GR 端子間(注 1) AC2,000V 50/60Hz 1 分間 漏れ電流 10mA 以下	AC 外部端子一括と GR 端子間(注 1) AC2,300V 50/60Hz 1 分間 漏れ電流 10mA 以下	○
耐ノイズ性	1,000Vp-p ハルス幅 100ns $\sim$ 1 μ s 立 上り 1ns のハルス	IEC61000-4-4 に準拠 2kV(電源ライン)	—
耐振動	10 $\sim$ 35Hz 複振幅 1mm X, Y, Z 各方向 2 時間	JIS C60068-2-6 に準拠 5 $\sim$ 8.4Hz 振幅 3.5mm 8.4 $\sim$ 150Hz 加速度 9.8m/s ² X, Y, Z 各方向 100 分間(掃引時 10 分 $\times$ 掃 引回数 10 回=合計 100 分)	—
耐衝撃	98m/s ² X, Y, Z 各方向 3 回	JIS C60068-2-6 に準拠 147m/s ² X, Y, Z 各 3 回(リレ出力ユニットは 100m/s ²)	—
使用周囲温度	0 $\sim$ +55 $^{\circ}$ C	0 $\sim$ +55 $^{\circ}$ C	○
使用周囲湿度	35 $\sim$ 85%RH(結露しないこと)	10 $\sim$ 90%RH(結露しないこと)	○
使用周囲雰囲気	腐食性ガスのないこと	腐食性ガスのないこと	○
保存周囲温度	-20 $\sim$ +65 $^{\circ}$ C	-20 $\sim$ +75 $^{\circ}$ C(バッテリーを除く)	○
接地	D 種接地(第 3 種接地)	D 種接地(第 3 種接地)	○
構造	盤内内蔵型	盤内内蔵型	○

注 1：絶縁抵抗および耐電圧試験時は、LG 端子を GR 端子から切離してください。

LG 端子と GR 端子を短絡したまま試験を行うと、内部部品が破壊されます。

項目	C□□P 仕様	CJ2M キット仕様	互換
質量	C60P-CDR-A 2.6Kg 以下 C40P-CDR-A 2.2Kg 以下 C28P-CDR-A 1.9Kg 以下 C20P-CDR-A 1.9Kg 以下 C60P-EDR-A 2.4Kg 以下 C40P-EDR-A 2.0Kg 以下 C28P-EDR-A 1.7Kg 以下 C20P-EDR-A 1.7Kg 以下	C60P-KITA00-CJ 3.8Kg 以下 C60P-KITA60-CJ 5.3Kg 以下 C60P-KITA40-CJ 5.1Kg 以下 C60P-KITA28-CJ 5.0Kg 以下 C60P-KITA20-CJ 5.0Kg 以下 C40P-KITB00-CJ 3.3Kg 以下 C40P-KITB60-CJ 4.8Kg 以下 C40P-KITB40-CJ 4.6Kg 以下 C40P-KITB28-CJ 4.5Kg 以下 C40P-KITB20-CJ 4.5Kg 以下 G28P-KITC00-CJ 2.4Kg 以下 G28P-KITC28-CJ 3.6Kg 以下 G28P-KITC20-CJ 3.6Kg 以下 G20P-KITD00-CJ 2.4Kg 以下 G20P-KITD20-CJ 3.6Kg 以下	—

5. 2 CPU 性能

項目	C□□P 仕様	CJ2M キット仕様	互換
制御方式	ストアードプログラム方式	ストアードプログラム方式	○
プログラム言語	ラダーチャート方式	ラダーロジック (LD) シーケンシャル・ファンクション・チャート (SFC) ストラクチャード・テキスト (ST) インストラクション・リスト (IL)	—
命令語長	1 ステップ/1 命令 6 バイト/1 命令	1~7 ステップ/1 命令	—
命令の種類	37 種類 (基本命令 12 種、応用命令 25 種)	約 400 種類 (FUN No. は 3 桁)	—
処理時間	平均 10 μ s/1 命令 (RAM) 平均 13 μ s/1 命令 (ROM)	基本命令 0.04 μ s~ 応用命令 0.06 μ s~	—
プログラム容量	1194 ステップ	5K ステップ (C60P-KITA60-CJ のみ 10K ステップ)	○

項目	C□□P 仕様	CJ2M キット仕様	互換
入出力リレー	160 点 (0000～0915) 入力リレー80 点 (0000～0415) 出力リレー80 点 (0500～0915)	入出力リレー : 2560 点 内部入出力リレー : 入力 20 点 出力 12 点 データリンクリレー : 3200 点 CPU 高機能ユニットリレー : 6400 点 高機能 I/O ユニットリレー : 15360 点 シリアル PLC リンクリレー : 1440 点 DeviceNet リレー : 9600 点	○
内部補助リレー	136 点 (1000～1807) ただし、高速カウンタ命令 (FUN98) 使用時は、1807 は高速 カウンタ (ソフトリセット) 専用 になります。	CI0 エリア : 3200 点 (200CH) 37504 点 (2344CH) W リレー : 8192 点 (512CH)	○
保持リレー	160 点 (HR000～915)	8192 点 (512CH)	○
特殊補助リレー	16 点 (1808～1907)	読出可/書込不可 : 31744 点 (1984CH) 読出可/書込可 : 16384 点 (1024CH)	○
一時記憶リレー	8 点 (TR0～7)	16 点 (TR0～15)	○
データメモリ	64 ワード (DM00～63)	32K ワード (D00000～D32767)	○
タイマ/カウンタ	48 点 (TIM、TIMH、CNT、CNTR 合計 で 48 点です)	タイマ : 4096 点 カウンタ : 4096 点	○
高速カウンタ/リセット	1 点 高速カウンタ入力 (0000) 1 点 ハードリセット入力 (0001)	なし (高速カウンタユニットの追加によ り可能)	×
停電保持機能	保持リレー、カウンタ、データメ モリの内容を保持します。	保持領域 : ユーザプログラム、保持リレ ー、データメモリ、拡張データメモリ、 カウンタフラグ・現在値	○

項目	C□□P 仕様	CJ2M キット仕様	互換
電池寿命	25℃で 5 年間 それ以上高い周囲温度で使用する 場合、寿命は短くなります。	25℃で 5 年間 それ以上高い周囲温度で使用する 場合、寿命は短くなります。	—
自己診断機能	CPU 異常、メモリ異常、 I/O バ ス異常、電池異常など	CPU 異常、メモリ異常、 I/O バ ス異常、電池異常など	—
プログラムチェック機能	プログラムチェック (運転開始時 のみチェックします) END 命令なし、命令異常、JMP オ ーバー	運転開始時に END 命令なしや命令 異常などのプログラムチェック を常に行います。	—

5. 3 入出力仕様

項目	C□□P 仕様	CJ2M キット仕様	互換
入力電圧	DC24V±10%	定格 : DC24V 許容範囲 : DC20.4～26.4V	○
入力インピーダンス	3KΩ	CJ1W-ID201 : 2.4KΩ CJ1W-ID211 : 3.3KΩ CJ1W-ID231 : 5.6KΩ CJ1W-ID261 : 5.6KΩ	—
入力電流	7mA TYP (DC24V)	CJ1W-ID201 : 10mA TYP (DC24V) CJ1W-ID211 : 7mA TYP (DC24V) CJ1W-ID231/CJ1W-ID261 : 4.1mA TYP (DC24V)	—
ON 電圧	最小 DC15V	CJ1W-ID201 : DC8.8V 以上 CJ1W-ID211 : DC14.4V 以上 CJ1W-ID231/CJ1W-ID261 : DC19.0V 以上 (互換なし)	—

項目	C□□P 仕様	CJ2M キット仕様	互換
OFF 電圧	最大 DC5V	CJ1W-ID201 : DC3V 以下 CJ1W-ID211/CJ1W-ID231/CJ1W-ID261 : DC5V 以下	—
ON 応答時間	2. 5ms 以下 (入力 0000, 0001 は 0. 15ms 以下)	CJ1W-ID201/CJ1W-ID211/CJ1W-ID231/CJ1W-ID261 : 8. 0ms 以下	—
OFF 応答時間	2. 5ms 以下 (入力 0000, 0001 は 0. 15ms 以下)	CJ1W-ID201/CJ1W-ID211/CJ1W-ID231/CJ1W-ID261 : 8. 0ms 以下	—
最大開閉能力	抵抗負荷 : 1 点あたり AC250V/2A ($\cos \phi = 1$)、DC24V/2A ただし、 4A/コモン (4 点/コモン部)、6A/ コモン (8 点/コモン部) 誘導負荷 : 1 点あたり AC250V/0. 5A ($\cos \phi = 0. 4$)	AC250V/2A ($\cos \phi = 1$) AC250V/2A ($\cos \phi = 0. 4$) DC24V/2A 16A/ユニット	—
最小開閉能力	DC5V 10mA	DC5V 1mA	○
リレー寿命	抵抗負荷 : 電氣的 30 万回 機械的 : 5000 万回 流動負荷 : 電氣的 10 万回 機械的 : 5000 万回	抵抗負荷 : 電氣的 15 万回 機械的 : 2000 万回 流動負荷 : 電氣的 10 万回 機械的 : 5000 万回	—

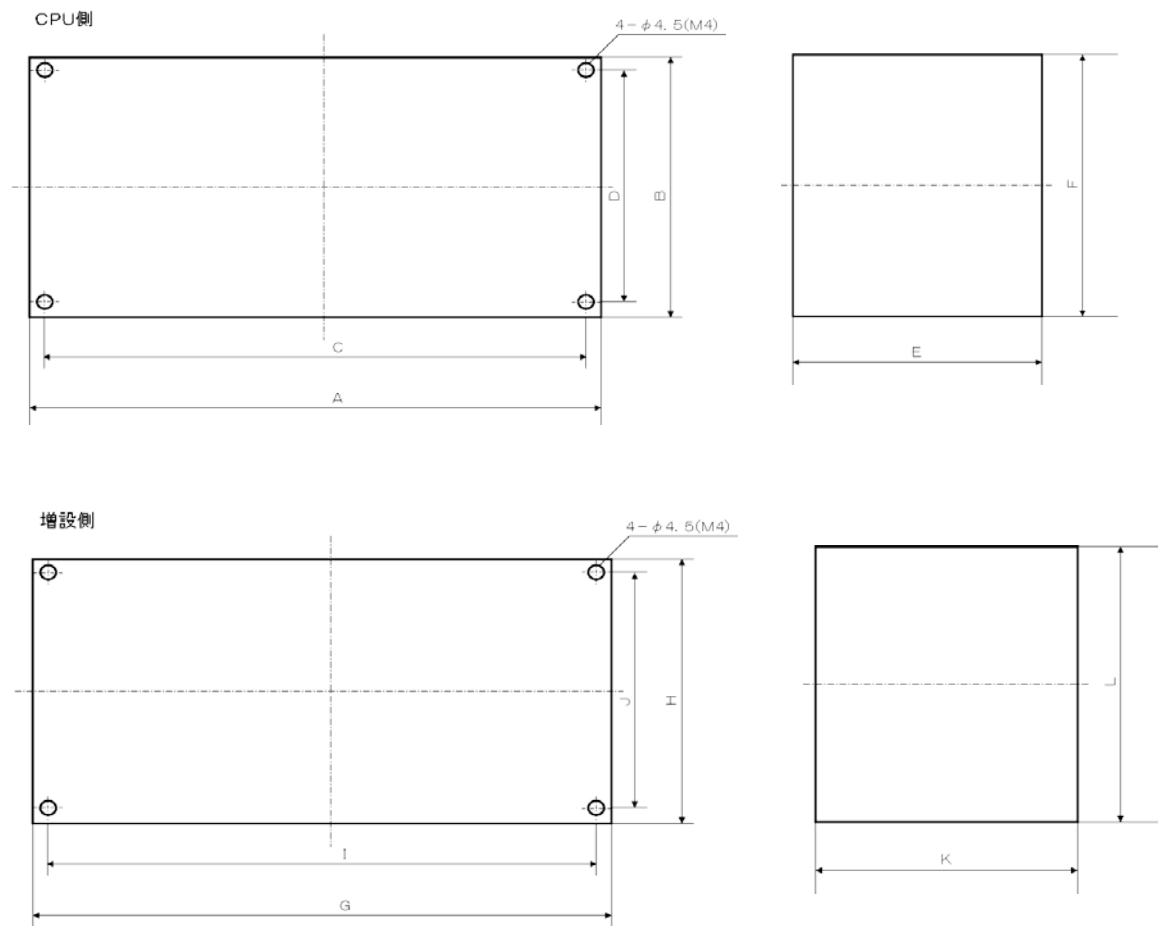
注. 互換項目の「×」および「—」については、仕様を十分にご確認の上、検討ください。

6. 外形・取り付け寸法

取り付け寸法はC□□P と同一です。

外形寸法はC□□P より大きくなりますので、ご注意ください。

6. 1 外形取り付け寸法



形式	CPU側						増設側					
	A	B	C	D	E	F	G	H	I	J	K	L
C60P-KITA00-CJ	350	140	340	120	125.8	154	350	140	340	120	108	154
C60P-KITA60-CJ	350	140	340	120	125.8	154	300	122	290	100	106.5	122
C60P-KITA40-CJ	350	140	340	120	125.8	154	250	122	240	100	106.5	122
C60P-KITA28-CJ	350	140	340	120	125.8	154	250	122	240	100	106.5	122
C60P-KITA20-CJ	350	140	340	120	125.8	154	250	122	240	100	106.5	122
C40P-KITB00-CJ	300	122	290	100	106.5	122	350	140	340	120	125.8	154
C40P-KITB60-CJ	300	122	290	100	106.5	122	300	122	290	100	106.5	122
C40P-KITB40-CJ	300	122	290	100	125.8	122	250	122	240	100	106.5	122
C40P-KITB28-CJ	300	122	290	100	125.8	122	250	122	240	100	106.5	122
C40P-KITB20-CJ	300	122	290	100	125.8	122	250	122	240	100	106.5	122
C28P-KITC00-CJ	250	122	240	100	106.5	122	250	122	240	100	106.5	122
C28P-KITC28-CJ	250	122	240	100	106.5	122	250	122	240	100	106.5	122
C28P-KITC20-CJ	250	122	240	100	106.5	122	250	122	240	100	106.5	122
C20P-KITD00-CJ	250	122	240	100	106.5	122	250	122	240	100	106.5	122
C20P-KITD20-CJ	250	122	240	100	106.5	122	250	122	240	100	106.5	122

6. 2 C□□P からの最大外形寸法変化点

CPU 装置

	置き換え元 C60P-CDR-A		リプレースキット C60P-KITA00-CJ
幅 (W)	350	→	350
高さ (H)	144		154
奥行き (D)	120		125. 8

	置き換え元 C40P-CDR-A		リプレースキット C40P-KITB00-CJ
幅 (W)	300	→	300
高さ (H)	114		122
奥行き (D)	100		106. 5

	置き換え元 C28P-CDR-A		リプレースキット C28P-KITC00-CJ
幅 (W)	250	→	250
高さ (H)	114		122
奥行き (D)	100		106. 5

	置き換え元 C20P-CDR-A		リプレースキット C20P-KITD00-CJ
幅 (W)	250	→	250
高さ (H)	114		122
奥行き (D)	100		106. 5

10 増設装置

60 点増設	置き換え元 C60P-EDR-A	→	リプレースキット C60P-KITA60-CJ 増設側
幅 (W)	350		350
高さ (H)	144		154
奥行き (D)	120		108

60 点増設	置き換え元 C60P-EDR-A	→	リプレースキット C40P-KITB60-CJ
幅 (W)	350		350
高さ (H)	144		154
奥行き (D)	120		125. 8

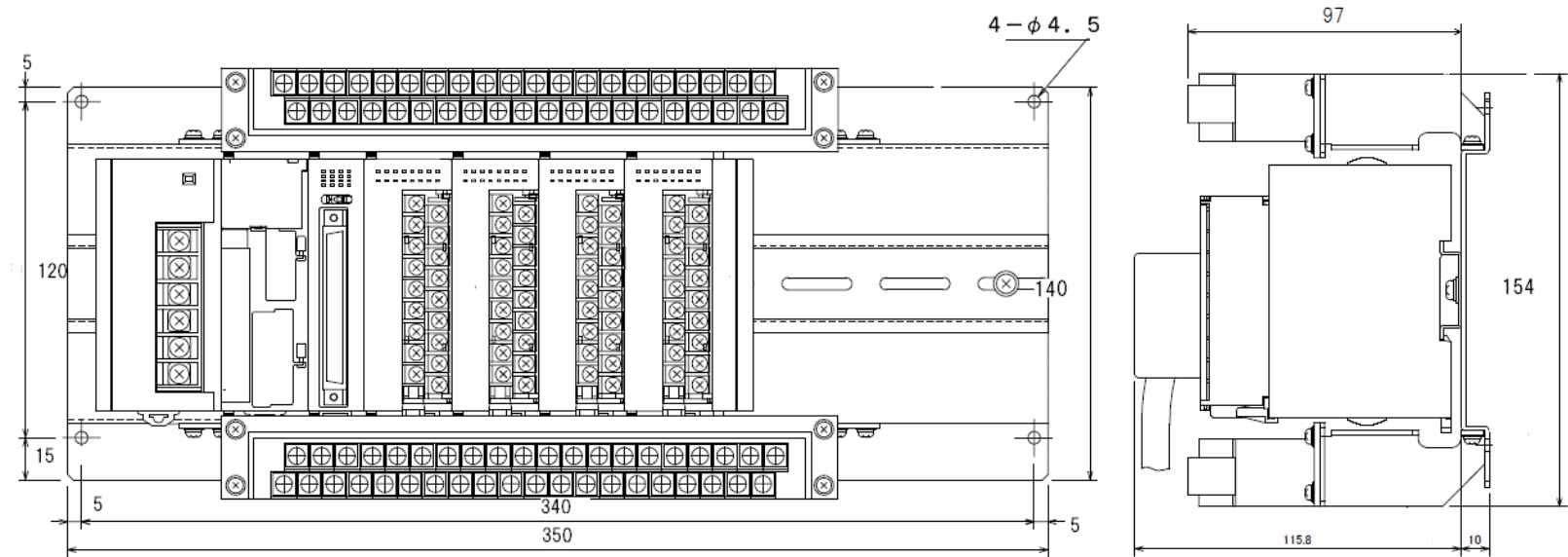
40 点増設	置き換え元 C40P-EDR-A	→	リプレースキット C60P-KITA40-CJ C40P-KITB40-CJ 増設側
幅 (W)	300		300
高さ (H)	114		122
奥行き (D)	100		106. 5

28 点増設	置き換え元 C28P-EDR-A	→	リプレースキット C60P-KITA28-CJ C40P-KITB28-CJ C28P-KITC28-CJ
幅 (W)	250		250
高さ (H)	114		122
奥行き (D)	100		106. 5

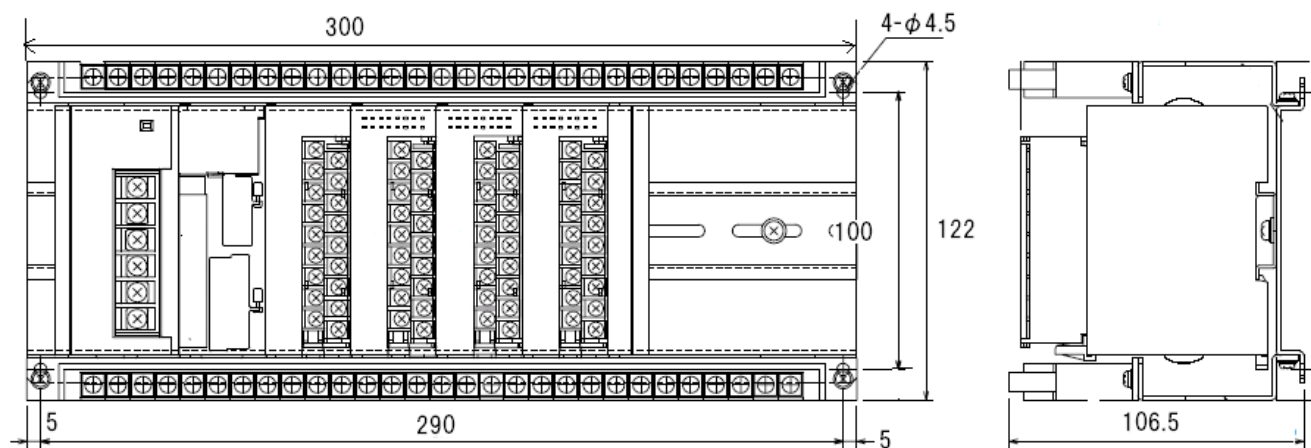
20 点増設	置き換え元 C20P-EDR-A	→	リプレースキット C60P-KITA20-CJ C40P-KITB20-CJ C28P-KITC20-CJ C20P-KITD20-CJ
幅 (W)	250		250
高さ (H)	114		122
奥行き (D)	100		106. 5

6. 3 各リプレスキットの外形図、取り付け寸法図

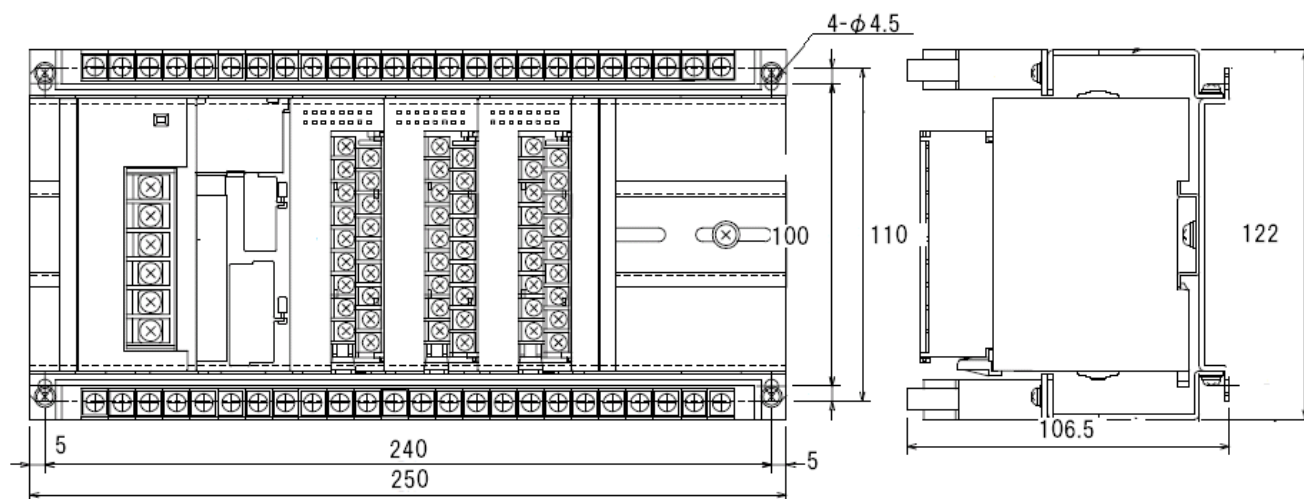
CPU 外形、取り付け寸法 C60P-KITA00-CJ



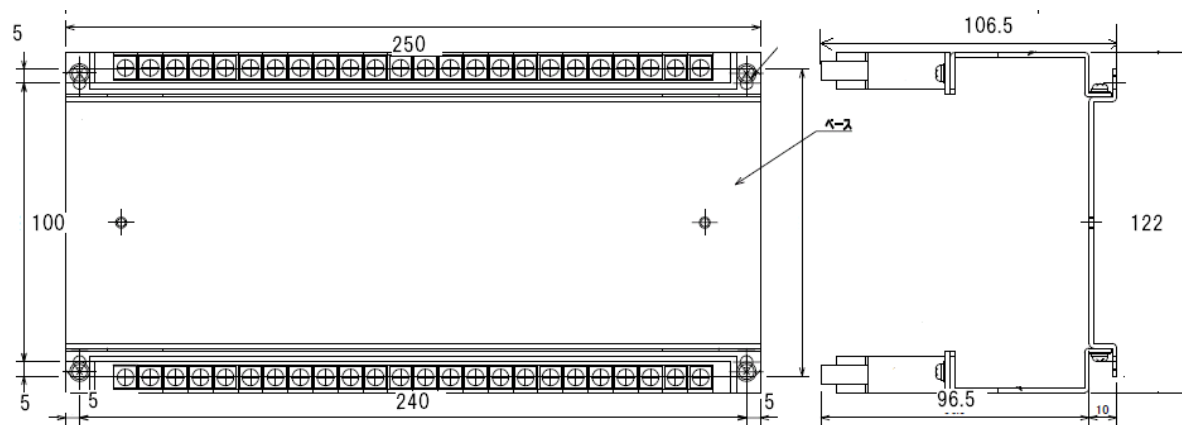
CPU 外形、取り付け寸法 C40P-KITB00-CJ



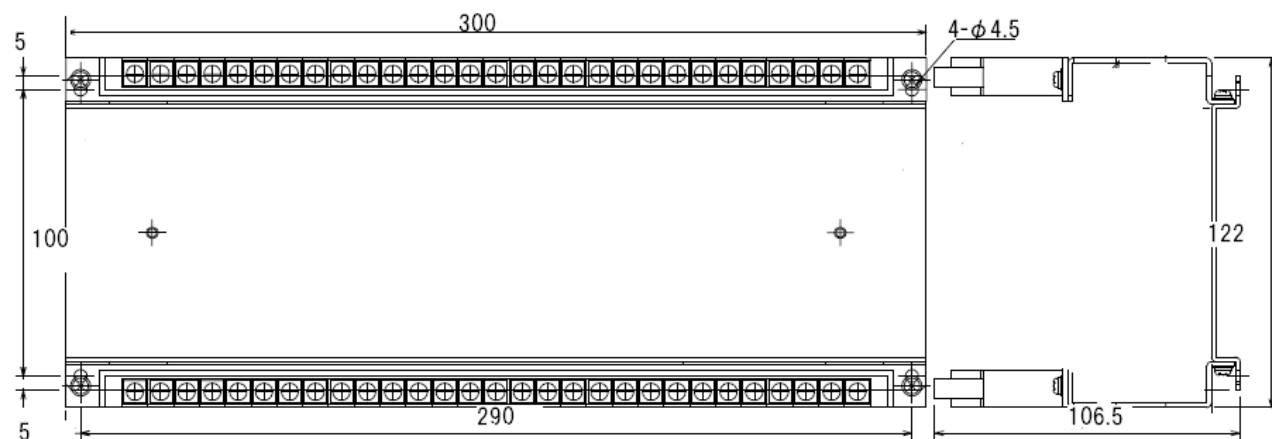
CPU 外形、取り付け寸法 C28P-KITC00-CJ/C20P-KITD00-CJ



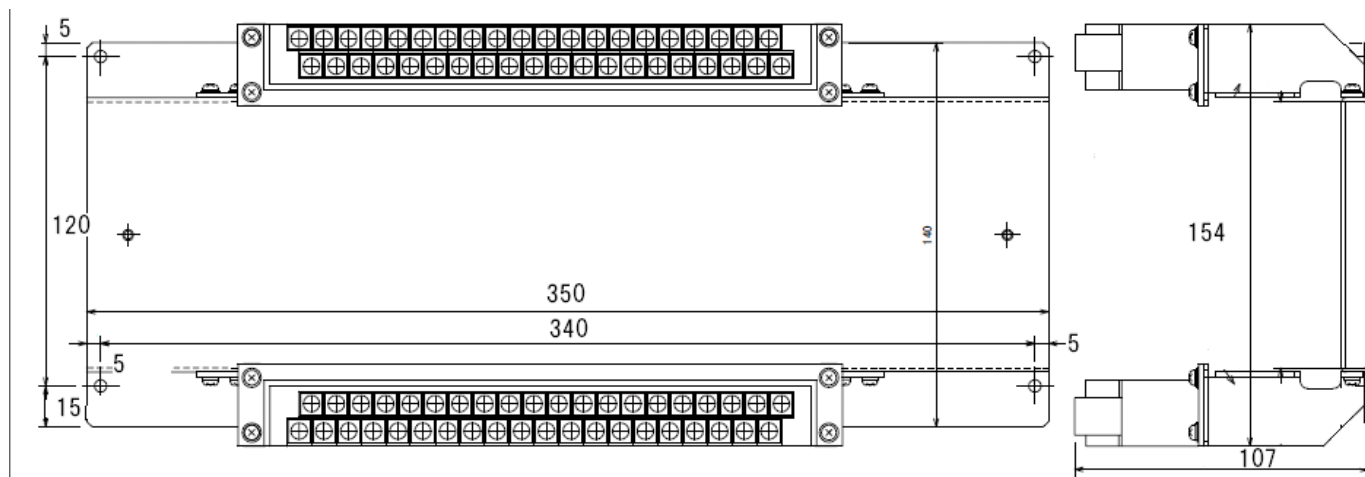
IO 増設外形、取り付け寸法 20 点/28 点増設



IO 増設外形、取り付け寸法 40 点増設

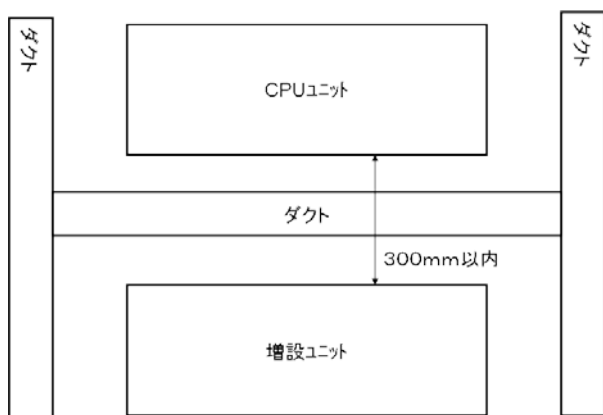


IO 増設外形、取り付け寸法 60 点増設

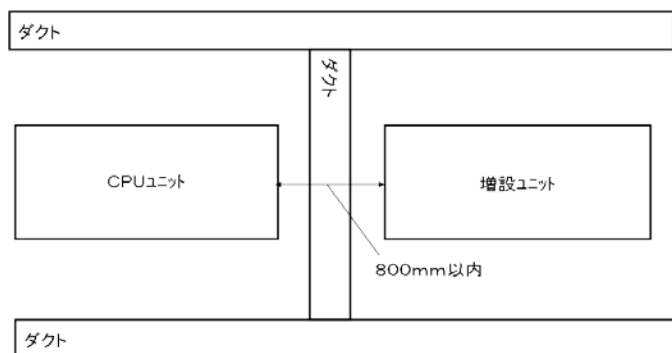


6. 4 取り付け環境

■ 上下設置の場合



■ 左右設置の場合



注. 本リプレースキットのCPU-増設間のケーブル長は900mmで作成しています。

7. 端子配置

端子配置はC□□Pと同一です。詳細はSYSMAC C パッケージタイプユーザズマニュアル (SBCC-379)に記載されています。

8. アドレス変換表

C□□P→リプレースキットに変換する際の I/O 割付アドレスを以下に記載します。

C60P-CDR-A → C60P-KITA00-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前：C60P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
IN	00. 00～00. 15	00. 00～00. 15
	01. 00～01. 15	01. 00～01. 15
未使用入力(変更有無)	無し	無し

出力部変換表		
	リプレース前：C60P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
OUT	05. 00～05. 07	02. 00～02. 07
	05. 08～05. 11	03. 00～03. 03
	06. 00～06. 03	03. 04～03. 07
	06. 04～06. 11	04. 00～04. 07
	06. 12～06. 15	05. 00～05. 03
未使用出力(変更有無)	無し	05. 04～05. 07

注意事項		
	リプレース前：C60P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
入力部相違内容	00. 00～00. 01 高速カウンタ機能 有り	00. 00～00. 01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C60P-CDR-A+C60P-EDR-A → C60P-KITA60-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
	01.00～01.15	01.00～01.15
	02.00～02.15	02.00～02.15
	03.00～03.15	03.00～03.15
未使用入力(変更有無)	無し	無し

出力部変換表		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	04.00～04.07
	05.08～05.11	05.00～05.03
	06.00～06.03	05.04～05.07
	06.04～06.07	06.00～06.03
	06.08～06.11	06.04～06.07
	06.12～06.15	07.00～07.03
	07.00～07.03	07.04～07.07
	07.04～07.07	08.00～08.03
	07.08～07.11	08.04～08.07
	08.00～08.07	09.00～09.07
	08.08～08.15	10.00～10.07
未使用出力(変更有無)	無し	無し

注意事項		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	無し	

ご注意

形C60P-KITA60-CJにおいては 出力 10.00～10.07がC60Pの内部補助リレーと競合します。よって、C60Pにおいて10.00～10.07bitを使用している場合、CJ2Mの未使用の内部補助リレーに変換してください。

C60P-CDR-A+C40P-EDR-A → C60P-KITA40-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
IN	00.00~00.15	00.00~00.15
	01.00~01.15	01.00~01.15
	02.00~02.15	02.00~02.15
	03.00~03.07	03.00~03.07
未使用入力(変更有無)	無し	03.08~03.15

出力部変換表		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
OUT	05.00~05.07	04.00~04.07
	05.08~05.11	05.00~05.03
	06.00~06.03	05.04~05.07
	06.04~06.07	06.00~06.03
	06.08~06.11	06.04~06.07
	06.12~06.15	07.00~07.03
	07.00~07.03	07.04~07.07
	07.04~07.11	08.00~08.07
	08.00~08.03	09.00~09.03
未使用出力(変更有無)	無し	09.04~09.07

注意事項		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00~00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00~00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C60P-CDR-A+C28P-EDR-A → C60P-KITA28-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
IN	00. 00～00. 15	00. 00～00. 15
	01. 00～01. 15	01. 00～01. 15
	02. 00～02. 15	02. 00～02. 15
未使用入力(変更有無)	無し	無し

出力部変換表		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
OUT	05. 00～05. 07	03. 00～03. 07
	05. 08～05. 11	04. 00～04. 03
	06. 00～06. 03	04. 04～04. 07
	06. 04～06. 11	05. 00～05. 07
	06. 12～06. 15	06. 00～06. 03
	07. 00～07. 03	06. 04～06. 07
	07. 04～07. 11	07. 00～07. 07
未使用出力(変更有無)	無し	無し

注意事項		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
入力部相違内容	00. 00～00. 01 高速カウンタ機能 有り	00. 00～00. 01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C60P-CDR-A + C20P-EDR-A → C60P-KITA20-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
IN	00. 00～00. 15	00. 00～00. 15
	01. 00～01. 15	01. 00～01. 15
	02. 00～02. 11	02. 00～02. 11
未使用入力(変更有無)	無し	02. 12～02. 15

出力部変換表		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
OUT	05. 00～05. 07	03. 00～03. 07
	05. 08～05. 11	04. 00～04. 03
	06. 00～06. 03	04. 04～04. 07
	06. 04～06. 11	05. 00～05. 07
	06. 12～06. 15	06. 00～06. 03
	07. 00～07. 03	06. 04～06. 07
	07. 04～07. 07	07. 00～07. 03
未使用出力(変更有無)	無し	07. 04～07. 07

注意事項		
	リプレース前 : C60P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
入力部相違内容	00. 00～00. 01 高速カウンタ機能 有り	00. 00～00. 01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C40P-CDR-A → C40P-KITB00-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
	01.00～01.07	01.00～01.07
未使用入力(変更有無)	無し	無し

出力部変換表		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	02.00～02.07
	05.08～05.11	03.00～03.03
	06.00～06.03	03.04～03.07
未使用出力(変更有無)	無し	無し

注意事項		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C40P-CDR-A+C60P-EDR-A → C40P-KITB60-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
	01.00～01.07	01.00～01.07
	02.00～02.15	02.00～02.15
	03.00～03.15	03.00～03.15
未使用入力(変更有無)	無し	01.08～01.15

出力部変換表		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	04.00～04.07
	05.08～05.11	05.00～05.03
	06.00～06.03	05.04～05.07
	07.00～07.07	06.00～06.07
	07.08～07.11	07.00～07.03
	08.00～08.03	07.04～07.07
	08.04～08.11	08.00～08.07
	08.12～08.15	09.00～09.03
未使用出力(変更有無)	無し	09.04～09.07

注意事項		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C40P-CDR-A+C40P-EDR-A → C40P-KITB40-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
	01.00～01.07	01.00～01.07
	02.00～02.15	02.00～02.15
	03.00～03.07	03.00～03.07
未使用入力(変更有無)	無し	01.08～01.15
	無し	03.08～03.15

出力部変換表		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	04.00～04.07
	05.08～05.11	05.00～05.03
	06.00～06.03	05.04～05.07
	07.00～07.07	06.00～06.07
	07.08～07.11	07.00～07.03
	08.00～08.03	07.04～07.07
未使用出力(変更有無)	無し	無し

注意事項		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C40P-CDR-A+C28P-EDR-A → C40P-KITB28-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
	01.00～01.07	01.00～01.07
	02.00～02.15	02.00～02.15
未使用入力(変更有無)	無し	01.08～01.15

出力部変換表		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	03.00～03.07
	05.08～05.11	04.00～04.03
	06.00～06.03	04.04～04.07
	07.00～07.07	05.00～05.07
	07.08～07.11	06.00～06.03
未使用出力(変更有無)	無し	06.04～06.07

注意事項		
	リプレース前 : C40P アドレス	リプレース後 : CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C40P-CDR-A+C20P-EDR-A → C40P-KITB20-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前：C40P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
	01.00～01.07	01.00～01.07
	02.00～02.15	02.00～02.15
未使用入力(変更有無)	無し	01.08～01.15

出力部変換表		
	リプレース前：C40P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	03.00～03.07
	05.08～05.11	04.00～04.03
	06.00～06.03	04.04～04.07
	07.00～07.07	05.00～05.07
未使用出力(変更有無)	無し	無し

注意事項		
	リプレース前：C40P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C28P-CDR-A → C28P-KITC00-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
未使用入力(変更有無)	無し	無し

出力部変換表		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	01.00～01.07
	05.08～05.11	02.00～02.03
未使用出力(変更有無)	無し	02.04～02.07

注意事項		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C28P-CDR-A+C28P-EDR-A → C28P-KITC28-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
	01.00～01.15	01.00～01.15
未使用入力(変更有無)	無し	無し

出力部変換表		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	02.00～02.07
	05.08～05.11	03.00～03.03
	06.00～06.03	03.04～03.07
	06.04～06.11	04.00～04.07
未使用出力(変更有無)	無し	無し

注意事項		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C28P-CDR-A+C20P-EDR-A → C28P-KITC20-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
IN	00.00～00.15	00.00～00.15
	01.00～01.11	01.00～01.11
未使用入力(変更有無)	無し	01.12～01.15

出力部変換表		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	02.00～02.07
	05.08～05.11	03.00～03.03
	06.00～06.03	03.04～03.07
	06.04～06.07	04.00～04.03
未使用出力(変更有無)	無し	04.04～04.07

注意事項		
	リプレース前：C28P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C20P-CDR-A → C20P-KITD00-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前：C20P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
IN	00.00～00.11	00.00～00.11
未使用入力(変更有無)	無し	00.12～00.15

出力部変換表		
	リプレース前：C20P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	01.00～01.07
未使用出力(変更有無)	無し	無し

注意事項		
	リプレース前：C20P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

C20P-CDR-A+C20P-EDR-A → C20P-KITD20-CJ アドレス変換表

入力部変換表		
	リプレース前：C20P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
IN	00.00～00.11	00.00～00.11
	01.00～01.11	01.00～01.11
未使用入力(変更有無)	無し	00.12～00.15
	無し	01.12～01.15

出力部変換表		
	リプレース前：C20P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
OUT	05.00～05.07	02.00～02.07
	06.00～06.07	03.00～03.07
未使用出力(変更有無)	無し	無し

注意事項		
	リプレース前：C20P アドレス	リプレース後：CJ2M アドレス
入力部相違内容	00.00～00.01 高速カウンタ機能 有り	00.00～00.01 通常 DC 入力のみ
出力部相違内容	DC24V サービス電源出力有り	DC24V サービス電源出力無し

9. 制約事項

本リプレースキットは C□□P で実現できた機能が一部サポートされていません。

以下に示す機能が使用されていないかご確認の上使用してください。

■ プログラミングコンソール

本リプレースキットではプログラミングコンソールを使用できません。

■ 高速カウンタ命令なし

本リプレースキットでは高速カウンタ命令 FUN (98) は使用できません。

ツールから C□□P で高速カウンタ命令を使用しているか確認してください。

■ DC24V サービス電源

本商品は DC24V のサービス電源がありませんので、使用する場合は別途、DC24V 電源の準備をお願い致します。

使用する電源は以下の仕様を満足するよう選定してください。

☆ 絶縁型 DC24V 0.3A 以上

ただし、C60P-KITA60-CJ についてのみサービス電源を搭載しております。

■ DIN レール

C□□P は DIN レールに取付けできますが、本リプレースキットは取り付けられません。

したがって、穴あけ工事が必要になります。

■ I/O 増設

本書に記載する I/O 増設の組み合わせ以外は本リプレースキットではサポートしておりません。

■ アナログタイマユニット

アナログタイマユニット C4K-TM はサポートしていません。

■ その他 I/O 機能について

4 点入出力ユニット、16 点入出力ユニット、トランジスタ出力、トライアック出力、AC 入力はサポートしておりません。本リプレースキットでは DC 入力、リレー出力のみサポートしております。

■ 上位リンクユニット

上位リンクユニット C20-LK201-V1 (RS-232C 用)、C20-LK202-V1 (RS-422A 用) をご使用の場合は CJ2M-CPU11/12 の内蔵 RS-232C ポートをご使用ください。

RS-422A への変換は内蔵 RS-232C ポートに CJ1W-CIF31 を接続してください。

■ IO リンクユニット

IO リンクユニット C20-LK101, LK101-P はサポートしておりません。

■ リレー交換

C□□P ではリレー交換ができましたが、本リプレースキットではリレー交換できません。該当する CJ1 リレー出力ユニット (CJ1W-0C201) を交換してください。

本誌には主に機種のご選定に必要な内容を掲載し、ご使用上の注意事項等は掲載していません。
ご使用上の注意事項、ご使用の際に必要な内容につきましては、必ずユーザーズマニュアルをお読みください。

- 本誌に記載の標準価格はあくまで参考であり、確定されたユーザ購入価格を表示したものではありません。本誌に記載の標準価格には消費税が含まれておりません。
- 本誌に記載されているアプリケーション事例は参考用ですので、ご採用に際しては機器・装置の機能や安全性をご確認の上、ご使用ください。
- 本誌に記載のない条件や環境での使用、および原子力制御・鉄道・航空・車両・燃焼装置・医療機器・娯楽機械・安全機器、その他人命や財産に大きな影響が予測されるなど、特に安全性が要求される用途に使用される際には、当社の意図した特別な商品用途の場合や特別の合意がある場合を除き、当社は当社商品に対して一切保証をいたしません。
- 本製品の内、外国為替及び外国貿易法に定める輸出許可、承認対象貨物(又は技術)に該当するものを輸出(又は非居住者に提供)する場合は同法に基づく輸出許可、承認(又は役務取引許可)が必要です。

オムロン株式会社 インダストリアルオートメーションビジネスカンパニー

●製品に関するお問い合わせ先

お客様相談室

フリー 0120-919-066
通話

携帯電話・PHS・IP電話などではご利用いただけませんので、下記の電話番号へおかけください。

電話 055-982-5015 (通話料がかかります)

■営業時間：8:00～21:00 ■営業日：365日

●FAXやWebページでもお問い合わせいただけます。

FAX 055-982-5051 / www.fa.omron.co.jp

●その他のお問い合わせ

納期・価格・サンプル・仕様書は貴社のお取引先、または貴社担当オムロン販売員にご相談ください。
オムロン制御機器販売店やオムロン販売拠点は、Webページでご案内しています。

オムロン制御機器の最新情報をご覧ください。

www.fa.omron.co.jp

緊急時のご購入にもご利用ください。

オムロン商品のご用命は